

玉川病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

【研究課題名】

中等症 COVID-19 入院患者における経口摂取と転帰の関連

【当院の実施責任者(所属)】

篠原 勇介(玉川病院医療技術部栄養給食科)

【他の研究機関および各施設の研究責任者(所属)】

なし

【本研究の目的】

本邦における COVID-19 第 7 波において爆発的な感染者の増加に伴い入院治療後の後遺症により元の生活レベルに戻れない患者様も増加しました。当院においても主に重症管理を必要としない中等症患者の受け入れ治療を行いました。大部分は隔離期間終了後、速やかに元の環境へ戻っていきませんが、一部では退院できず一般病棟へ転出し治療、リハビリを行う方もいました。そのうち多くの症例で経口摂取が捗らず、NST で栄養サポート行ったが栄養状態の改善には難渋する状態でした。そこで隔離期間中の経口摂取量とその後の転帰にどのような影響を及ぼすか評価し、合わせて臨床治療学的背景を調査して経口摂取低下の要因となる危険因子を抽出し予後改善の取り組みに役立てる方法を検討いたします。

【研究データの該当期間】

2022 年 7 月 1 日～2022 年 9 月 30 日まで

【研究の方法(対象となる方)】

当院に COVID-19 初回治療として入院治療を行った患者様

【研究の方法(対象となる情報)】

カルテに記載のある診療記録、検査データ等を利用します

【試料/情報の他の研究機関への提供および提供方法】

なし

【個人情報の取り扱い】

利用する情報から氏名や住所等の患者様を直接特定できる個人情報は削除し解析を行います。また、研究成果は学会や論文等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

【本研究の資金源(利益相反)】

本研究に関連すべき利益相反関係にある企業はありません

【お問い合わせ先】

公益財団法人 日産厚生会 玉川病院

電話:03-3700-1151(代表)

担当者:栄養給食科 篠原 勇介